読書がつくる子どもたちの未来

PISA2022OECD 加盟国における読解力の得点の国際比較

国名	平均得点
アイルランド	516
日本	516
韓国	515
エストニア	511
カナダ	507
OECD平均	476

OECD生徒の学習到達度調査 PISAより

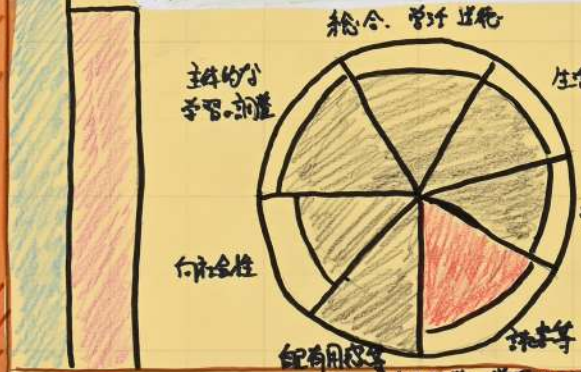
読解力とは？

自らの目標を達成し、自らの知識と可能性を発達させ、社会に参加するために、テキストを理解し、利用し、評価し、熟考し、これに取り組むこと。

OECD生徒の学習到達度調査 PISAより

日本は比較的高い読解力の水準にある。その原因はどこにあるのか。ここで読書量が読解力に影響を与えているのではないかと考えた。

指定都市別結果チャート

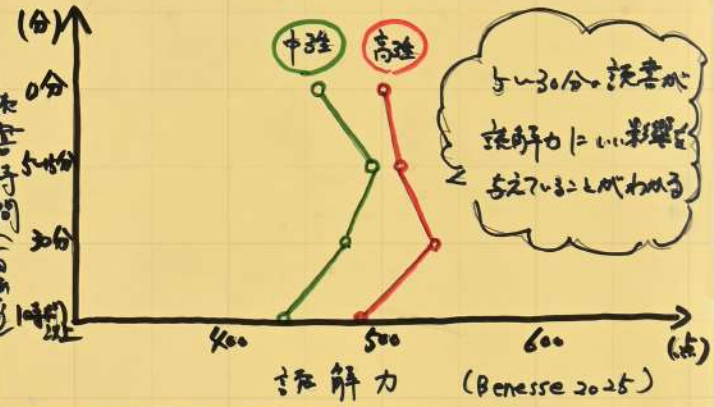


令和7年度全国学力・学習状況調査の結果公表③について

しかし!!

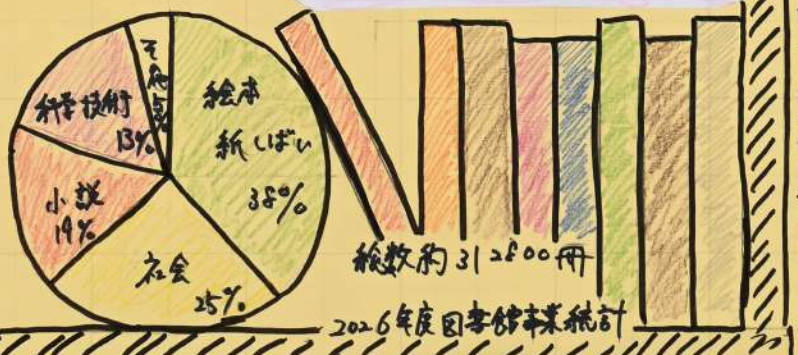
熊本市は…

読書時間による読解力の違い



(Benesse 2025)

熊本市立図書館ジャンル別貸し出し冊数（児童）



2026年度図書館未来統計

まとめ

日本の読解力の高さに注目した中で、読書の観点で熊本市を分析すると、まだまだ読書に関心が向いているとは言いにくい。これは、絵本、新しばいの割合が高くなっていることからも同じように考察できる。(テキスト量の相対的に低いため)本への関心を高めるためにも、まずは知ることが大切である。日本の子どもたちの高い読解力を維持するために、様々な本のジャンルに触れる機会を増やしていく。また、子どもたち自身が図書館にどのような本があるのかを知ることも大切である。調べるために本を読むだけでなく、本自体に興味をもち、読書に積極的に取り組む態度を養っていけるようにしたい。